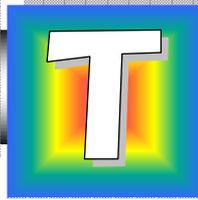
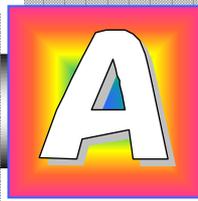


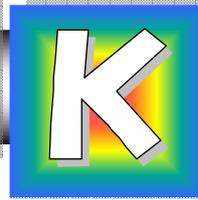
退院後も



つながります



あなたの



ところからだ

平成22年8月15日号  
地域医療連携室発行

毎日、残暑が厳しく続いています、皆様いかがお過ごしでしょうか？

朝晩は少し過ごし易くなったとはいえ、日中はまだまだ日差しが強く、体調管理には十分気をつけてお過ごしください。

早いもので新病棟が完成して約1年半、病院が完成してから10ヶ月が経過しようとしています。今回は、患者さんが安心して療養していただけるよう、日々心掛けている3階病棟におじゃましてお話を伺いました。

## 3階病棟(新体制)を紹介します

**Q:お忙しいところ申し訳ございませんが、**

**まずは新しくなった3階病棟の紹介をお願いします。**

現在、3階病棟では外科医師2名と耳鼻咽喉科医師1名・看護師長・看護主任・看護師・看護助手をあわせて23名のスタッフで患者様の治療と看護ケアそして入院生活の援助を業務として行っています。

病床数は術後の回復室を含め、28床です。手術室は近くなり手術後は直接、回復室(HCU)へ入室できるようになり、患者様の状態をいち早く把握できる環境になっています。

患者様とのコミュニケーションを密にし、少しでも早く、多くのニーズに応えられるように努力しています。

また、新しい環境の下、スタッフ全員が新たな気持ちで、患者様には術前・術後の看護を通じて安心して療養生活が送れ、そして退院が出来るように心掛けています。



**Q:3階病棟で行っている独創的な取り組みがあれば紹介していただけますでしょうか？**



胃・腸・その他いろいろな臓器や耳鼻咽喉科疾患に対して手術を行っています。患者様の多くは手術に対する不安を抱えて入院されます。入院後、術前から少しでも不安を取り除くため高齢者の方にも理解して頂けるよう、努力しています。殆どの手術が全身麻酔で行われますので全身麻酔による呼吸器合併症を防ぐため入院前に(呼吸器訓練)の説明と指導を行い、自宅に呼吸器能訓練用の器具を持って帰って頂いて呼吸訓練を継続して行えるよう、指導させて頂いています。

また、手術後には術後合併症を起こさないよう、そして回復がスムーズに進むように少しでも早く身体を動かして頂くなど患者様の状態に合わせた早期離床を目標に努力しています。

### Q:患者様に対して特に気をつけている点があれば紹介していただけますでしょうか？

入院から退院まで安全に入院生活が送られるように環境を整え、術後の離床も安心して行えるよう心掛けております。

また、患者様がどのスタッフにも何でも話せるよう、笑顔を絶やさず、やさしく接しています。

スタッフ全員がひとつになって、おひとりおひとりの患者様の個別性も重視しながら看護を行うように努めています。



### Q:最後に病棟の目標及び抱負をお願いします。

私たちは日々これらの目標や抱負を持ちながら業務を行っています。

- 安全な療養環境を提供する
  - ・医療事故防止に努める
  - ・転倒・転落リスクを減少させる
- 看護サービスの質の向上に努め患者満足度を高める
  - ・接遇マニュアルに沿った対応を行い各個人の意識向上に努める
  - ・疾患別による術後看護の統一を図る
  - ・チーム合同によるカンファレンスを実地し看護の質の向上・統一を行う
- 専門職として看護実践能力の向上につとめる

### 抱 負

いつも、やさしく、笑顔を絶やさずに！！

さて、次回のT・TAK新聞は・・・4階病棟を紹介します。  
この様子は「播磨病院ホームページ」より公開していきます。

どしどし、アクセスしてみてくださいね。

T・TAK新聞のバックナンバーは、播磨病院ホームページ

<http://www.harima-hp.jp>からご覧いただけます。

by : Y.Y